

中学校統合情報

2010.1

富士見町中学校統合推進委員会

<お問い合わせ・事務局>
富士見町教育委員会
子ども課 総務学校教育係
62-9235 (有)9235

e-mail:kodomo@town.fujimi.nagano.jp

富士見中学校の教育(その1)

* 町ホームページにも掲載しています

はじめに

平成 22 年 4 月から、富士見中学校の教育が出発します。富士見中学校は、平成 24 年度完全実施となる新しい学習指導要領を見据えながら、新しい教育理念をもって、富士見町の次代を担う生徒に、21 世紀に通用する「生きる力」の育成を目指す教育の実践をします。

教育理念

「知的好奇心を持ち、自らの夢に挑戦することができる生徒」

理念を達成させるための3つの目標

つながりを深める人間性 = 「信頼し信じ合える人間関係を築き上げる」

可能性を引き出す知性 = 「基礎基本の確実な定着と、伸びる力を更に伸ばす」

明日を切り開く感性 = 「自らの可能性を探り、その可能性に向かって挑戦する」

1 教科指導の充実(例)

- ・ 数学と英語は、少人数学習及びチームティーチング(複数教員による指導)の学習形態により、つまずきのある生徒には個別学習を通して基礎基本の定着を図るとともに、得意とする生徒には更に力を伸ばします。
- ・ 理科は、観察・実験をより重視しながら、自然科学的な見方、考え方を養うために、一部チームティーチングの学習形態をとりながら、できるだけ観察・実験を取り入れた学習をします。
- ・ 平成 24 年度からの新教育課程を先取りし、3 年社会を 20 時間増、1~3 年保健体育を 15 時間増にします。

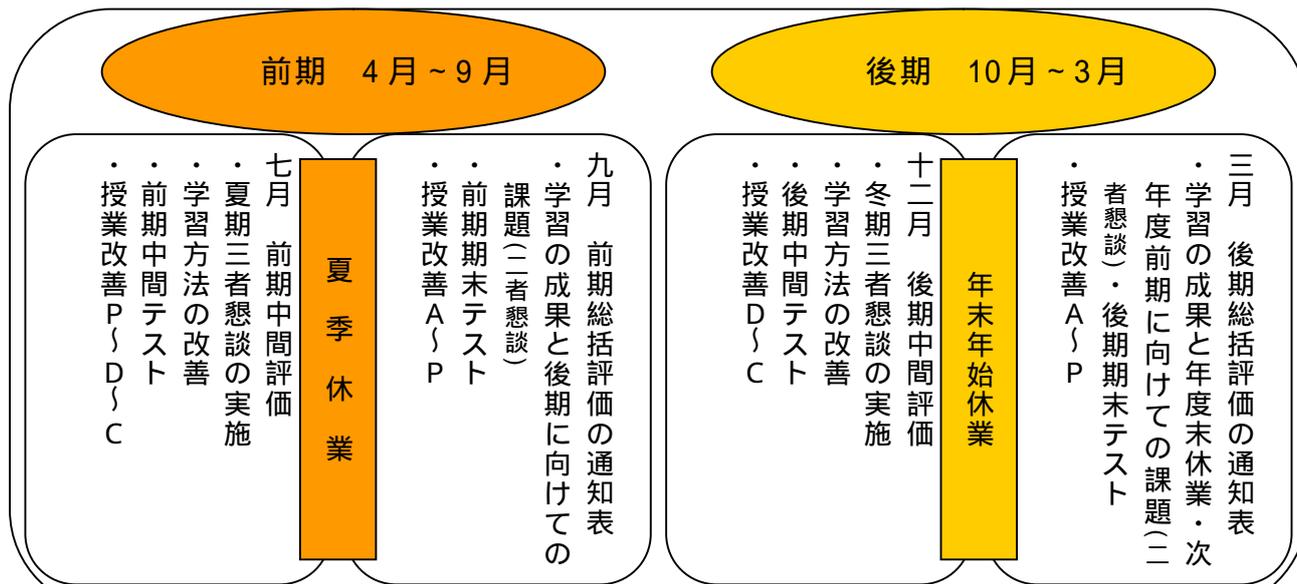


広島平和体験教育のプレゼンテーション

各教科の年間授業時数

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	学活	選択	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	105	35	35	0	50	980
2年	105	105	105	140	35	35	105	70	105	35	35	35	70	980
3年	105	105	140	105	35	35	105	35	105	35	35	70	70	980

2 二学期制の導入(学びの連続性)



- (1) 一年間を Plan (計画) Do (実行) Check (評価) Act (改善) の2サイクルとします。
- (2) 各学期の授業日数が100日を超えることで、学習活動のサイクルが長くなり、各教科や総合的な学習などの課題追究がより継続されます。
- (3) 「自分の学んできた成果が具体的にわかる」「苦手なところをどうしたらよいかわかる」等、成果と課題が明らかにできる通知表の工夫をします。
- (4) 学期末の評価が2回に減りますが、長期休業前に個別懇談会の機会を設け、学期途中の成果と課題をお伝えします。そして、長期休業の生活のめあてと学習の重点をその時に確認します。

3 特色ある教育活動(例)

(1) キャリア教育の充実

生徒たちは、日々の学校生活のあらゆる場面で、未知の世界に踏み出す挑戦をしています。一人一人が、好奇心を持って、新たな体験を積み重ねていけるようにしたいと考えています。そして、体験したことを通して、「自分は何を感じ、学び、何を得たか、自分がどのように関わったか、今後どうしたいのか」を、自分の体験から学び、それを意味づける力の獲得を目指す学習を行います。そのために、町の人的・物的資源の活用した体験活動及び高校・大学・専門学校等の体験・見学等も実施し、生き方や進路に関する現実的な探索も含め、社会人、職業人として自立できるキャリア教育の実践をします。

具体的には、

- 1年 農業体験(1日)、職場体験(1日)
- 2年 職場体験(3日間)
大学・専門学校の体験・見学(1日)
- 3年 高校体験(希望者)等を予定しています。



八ヶ岳中央農業実践大学校での林業体験

(2) 総合的な学習の時間の充実

釜無アツモリソウ、シナノコザクラ等の絶滅危惧種の保護、シカ・猿との共生問題、離農問題、町の景観等々、私たちに直接かかわってくる問題を富士見町から私たちの未来につながる生命共存に向けた提言ができるよう、町の自然・歴史・文化・産業等の課題を掘り起こし、町関係者と協働して、一人一人が課題解決的に学習を進め

る総合的な学習の時間や体験学習を行います。また、その結果を文化祭や年度のまとめの時期にポスターセッションやプレゼンテーションによる発表会を行うなど、情報処理能力や表現力を高めたいと考えています。

4 年間行事予定計画(案)(平成22年1月現在案)

4月	開校式・前期始業式、入学式、家庭訪問、参観日・PTA総会・開校式典、生徒総会
5月	部活動強化旬間
6月	中体連地区、南信大会、参観日、前期中間テスト、音楽鑑賞教室
7月	3年生修学旅行、1年生集団体験学習、2年生職場体験学習、夏期個別懇談会
8月	2年生八ヶ岳登山
9月	前期期末テスト、文化祭
10月	前期終業式、後期始業式・衣替え
11月	参観日、後期中間テスト、合唱祭、キャリア体験・見学
12月	冬期個別懇談会、生徒総会
1月	参観日、総合的な学習の時間発表会
2月	前期選抜、前期合格発表、後期期末テスト
3月	参観日・PTA総会、後期選抜、生徒総会、後期終業式、卒業証書授与式、後期合格発表

5 通学について

中学校への通学は、原則徒歩通学ですが、中学校までの通学距離が4.5kmを超える生徒については、スクールバスやJR(定期券代全額補助)での通学となります(バス、JRが利用できない生徒は通学補助金交付。中学校統合情報保護者版 2をご覧ください)。

スクールバスは、田端～中学校、下蔦木～中学校間を運行します。運行は学校日課に合わせ、部活動のある日は朝夕各2便、部活動のない日は朝夕各1便の運行を計画しています。

尚、長期休みや土日の部活通学は、部により練習時間が異なること等からバスではなく、JR乗車券を該当生徒に配布します。

JR時刻、スクールバスの運行時間(予定)は下表をご覧ください(学校側の発着場は現在検討中ですので、時間の変更もあり得ます)。バス・JR利用意向確認書は、2月中旬配布予定です。

(1) 登校時(平成22年1月現在案)



	信濃境駅発	富士見駅着	部活開始時刻	始業時刻	備考
JR時刻	(6:50)	(6:54)	7:30~	8:20~	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎解錠は午前7時過ぎになります。 ・電車通生の部活動開始時間は7:45になります。 ・部活動がない日のスクールバスは1便(後発)になります。
	7:28	7:33			
	8:05	8:10			
	すずらんの里駅発	富士見駅着			
スクールバス	(6:34)	(6:48)			
	7:32	7:36			
	7:46	7:50			
	田端発	学校側着			
	7:00	7:25			
	7:45	8:10			
	下蔦木発	学校側着			
	7:00	7:20			
	7:40	8:00			

(2) 下校時 (平成 22 年 1 月現在案)

一般下校時刻	部活下校時刻		富士見駅発	信濃境駅着	備考
5 時間授業日 15 : 30	15 : 30	J R 時刻	15 : 36	15 : 40	・ 帰りの学活 又は授業終了 から下校時刻 までの間は、 10 分間ありま す。 ・ スクールバ スは、一般下 校と部活下校 に合わせ、一 日 2 便の運行 になります。 ・ 部活動がな い日のスクー ルバスは 1 便 (一般下校) になります。
			16 : 56	17 : 01	
			17 : 50	17 : 54	
			18 : 21	18 : 26	
			富士見駅発	すずらの里駅着	
			15 : 41	15 : 45	
6 時間授業日 16 : 45	16 : 30	スクールバス	16 : 30	16 : 34	
			17 : 42	17 : 46	
			18 : 21	18 : 25	
			学校側発	田端着	
			15 : 30	15 : 55	
			16 : 30	16 : 55	
特別日課時は 別に定めます	季節により 変わります	スクールバス	16 : 45	17 : 10	
			17 : 40	18 : 05	
			18 : 10	18 : 35	
				下蔦木着	
			16 : 45	15 : 50	
			17 : 40	16 : 50	
	17 : 05				
	18 : 00				
	18 : 30				

(3) スクールバス運行経路及びバス停 (平成 22 年 1 月現在案)

田端 ~ 学校側発着場

田端公民館下 ~ 先達屯所前 ~ 葛窪転作研修センター下交差点付近 ~ 高森小柳橋南 ~ 小六火の見 ~ 学校側発着場

下蔦木 ~ 学校側発着場

下蔦木敬冠院下区有地 ~ 上蔦木集落センター前庭 ~ 神代バス停待避所 ~ 平岡五味正気様宅西側 ~ 信州諏訪農協落合支所入口付近 ~ 瀬沢大橋北側バス停待避所 ~ 学校側発着場

おわりに

富士見中学校では、いままで述べてきました事柄を基本と据えながら、教育計画を作成していく予定であります。家庭・地域・学校の連携を更に強め、生徒たちの健全な育成を図っていきたく願っております。今まで以上に、ご理解・ご協力をお願いいたします。

富士見中学校同窓会役員がきました

同窓会移行期の役員が、両校役員会・理事会で決定しましたのでお知らせします(敬称略)。
会長 細川忠國(神戸) 会長代行 小池一夫(下蔦木)

副会長 折井金興(木ノ間) 小池巻彦(立沢) 植松康吉(瀬沢新田) 雨宮五十鈴(瀬沢新田) 平出善衛(田端) 小林哲郎(高森) 小林友子(高森) 計 9 名